



山野辺

〒088-0603 釧路郡釧路町別保南2丁目44番地1 TEL:0154-62-2019

《校訓》
未来を拓く強い意志
《学校教育目標》

- 自主性をもち学び続ける生徒
- 自らを律し広い心をもつ生徒
- 心身を鍛え人生を切り拓く生徒



日	曜	主な行事
1	月	学習相談週間～5日 3年第三者面談
2	火	全校朝会 ALT
3	水	
4	木	1・2年標準学力検査
5	金	公立高校願書WEB入力受付開始～11日
6	土	バドミントン新人戦予選会 数学検定
7	日	〃
8	月	授業評価アンケート実施～17日
9	火	ALT
10	水	
11	木	
12	金	公立高校願書提出校内締切
13	土	バレーボールフェスティバル
14	日	
15	月	願書照合委員会
16	火	常任委員会 ALT
17	水	冬休み計画（学活） 3年テスト範囲提示
18	木	
19	金	1・2年やまとべ発表会（2～4校時）
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	ALT 公立高校願書WEB送信校内締切 釧路町少年の主張大会
24	水	大掃除
25	木	長期休業前全校集会
26	金	冬季休業開始 冬休み学習会
27	土	
28	日	
29	月	学校閉庁日
30	火	学校閉庁日
31	水	学校閉庁日

冬季休業期間の学校閉庁日
12月29日(月)
～1月4日(日)
閉庁期間中、学校職員は不在
となります。

※発行日時点の予定になりますので、変更が生じた場合はご了承下さい。

「興味を持つこと、学び続けることが寿命を延ばす」

校長 藤田 崇充

朝晩の冷え込みが厳しくなってきてインフルエンザが流行している報道がされています。本校では1学年で学年閉鎖の措置を執りました。大型商業施設等の人が集まるような場所では、マスクが着用されている姿が以前より増えているように感じます。手洗い、マスク着用は、コロナ禍の時に有効な予防手段であることが明らかでした。根拠のある感染症予防対策を行って乗り切っていきたいものです。

先日、知的好奇心について調べていたところ、『最新研究「勉強なんのため？」目からウロコの答え』なるものが目に飛び込んできました。内容が興味深かったので紹介します。

「なんで勉強しなきゃいけないの？」これはおそらく、日本中の家庭、学校で、数えきれないほど繰り返されてきた質問です。そして多くの親や先生が、そのたびに言葉に詰まり、明快な答えを出せずに来ることが多かったものではないでしょうか。出世のため？ いい大学に行くため？ 将来困らないため？ もちろんそれも正解ですが、子どもたちを納得させるには少々弱いように思えます。また、今の学力観とは微妙に一致しないように感じます。

2018年に、人口学の世界的権威であるウォルフガング・ルツ (Wolfgang Lutz) と、エンダレ・ケベデ (Endale Kebede) が共同で発表した論文があります。タイトルは『Education and Health: Redrawing the Preston Curve (教育と健康：プレストン曲線の描き直し)』です。

この研究では、1970年から2010年までの40年間にわたって、世界174カ国のデータを収集・分析しました。彼らが注目したのは、国民の「教育年数」と「平均寿命」の関係です。1975年、経済発展と寿命の関係を描いた「プレストン曲線」という有名なモデルがありました。簡単に言えば「所得が上がると寿命も延びる」というものです。彼らはこの曲線を「所得」だけでなく「教育年数」ではどうなのかを再検討してみたのです。すると驚くべきことに、「教育年数」と「平均寿命」の関係のほうがずっと強く、相関性が高かったのです。

この論文では、同時に平均寿命と1人当たりGDPの関係も示されています。この研究によると、「所得が上がると寿命も延びる」という説は少し間違いが含まれており、「所得が一定より低い人は平均寿命が短くなる傾向にあるが、一定以上の所得からはあまり関係ない」、つまりはちょっとだけお金に余裕がある人ととんでもないお金持ちで、平均寿命の差はあまりないということです。「年収2000万円の人」と「年収5000万円の人」では寿命に大差はないといえるわけです。それに対して、平均寿命と15歳以上の就学年数の関係性に関しては、かなり直線的で、長く就学した人であればあるほど、長生きしているということがわかっています。しかもその関係は直線的で、所得とは違って「頭打ち」にならないことがわかっています。これが意味するのは、「勉強すればするほど、人は長く生きられる」という世界的な傾向があるということです。「なんで勉強しなきゃいけないの？」の問いに、最新の研究によって意外な答えが示されました。「勉強すればするほど、長生きできる」ということです。正しいかどうかは別として新しい情報が次々と流れる時代です。取捨選択を正しくしなければ、情報に振り回される可能性が本当に高くなつたなとも思います。

ご協力いただき、ありがとうございました！

別保スケートリンク造成作業 11月8日(土)…別保小グラウンド

やや肌寒い中での造成作業となりましたが、別保小中学校の保護者や児童生徒、教職員を合わせて50名程の参加がありました。今年度はあらかじめ小学校の高学年で枠板を運び、小学校の公務補さんが直線部分を設置する作業をしていただいたので、スムーズに作業を進めることができました。ありがとうございました。

リンクが完成した後、中学生も長ぐつアイスホッケーでお借りします。そして、今年度の釧路町長ぐつアイスホッケー大会には、別保中学校から4チームの参加を予定しています。

釧路管内PTA連合会研究大会標茶大会 11月9日(日)…標茶町コンベンションホール

講演会兼子育て研修会では、釧路短期大学生活科学科長・教授である山崎美枝先生の「心と体を育む“食べる力”～子どもの未来を支える毎日の食卓～」と題した講演がありました。成長期における栄養の摂取量について、重要性を再認識することができました。山崎先生はオリンピックのスタッフとして、選手の栄養管理に携わった経験から、スポーツをしている子ども達の栄養についてもお話があり、参考になりました。

釧路町PTA連合会研究大会別保大会 11月30日(日)…別保小学校

釧路町青少年育成協会活動報告では、本校PTA会長でもある佐々木さんから、別保地区青少年育成協会の活動報告として、朝の登校見守りについて報告がありました。当初は5日間の見守りから始まり、今ではコスプレ見守りまで行うようになった活動に歴史を感じました。お疲れ様でした。

また、講演会では、北海道医療大学教授である富家先生の「令和の時代を生きる子どもの育成～自己肯定感とメタ認知能力を高めるための大人の関わり～」と題した講演がありました。全国的に課題となっている子ども達の自己肯定感を高めるポイントとして、「学習性無力感」や「自己否定的な信念を形成する言葉の植え付け」に陥らないようにとのお話は、保護者と教職員の両者にとって参考になるものでした。研究大会を準備していただいた別保小PTAの皆さんに感謝いたします。



2年生を対象とした「高校説明会」実施

11月21日(金)、2年生とその保護者を対象とした『高校説明会』を実施しました。2年生の進路希望調査から、進学希望のあった8つの高校(高専含)の担当者に来校していただき、学校の特色や学習内容、進路等について、各校25分間でお話していただきました。説明を通して、具体的な進路をイメージすることができ、今後の進路選択にとって有意義な説明会となりました。



別中生の活躍

【バレーボール部】(別保・幣舞・遠矢・茶内・共栄合同)

◎会長杯争奪中学校バレーボール大会 ~ 11月8日(土) 釧路町総合体育館~

2回戦 ○ 2-0 対 春採・桜が丘

準決勝 ○ 2-0 対 鳥取・阿寒湖・鶴居

決勝 ○ 2-0 対 鳥取西

◎釧路地区バレーボール新人リーグ戦3次リーグ 11月22日(土) 釧路町総合体育館

《リーグA》第4位 ● 2-0 対 景雲 ● 0-2 対 鳥取西A

△ 1-1 対 鳥取・阿寒湖・鶴居



【全道中学校英語暗唱大会】

11月24日(月) 札幌市教育文化会館 宮川(3年) 出場

審査員の得点は非常に高かったのですが、惜しくも入賞はなりませんでした。

Good job!

多くの寄贈に感謝いたします！

今年度は多くの寄贈をいただきましたので、この機会にご紹介いたします。

ナーシングホーム・コスモス様より、雑巾50枚を寄贈していただきました。校内外の清掃活動に活用させていただきます。

JRA様より、顕微鏡と高圧洗浄機を寄贈していただきました。理科の授業や清掃活動に活用させていただきます。

明治安田生命様より、サッカーボールを寄贈していただきました。来年にはなりますが、温かくなったら外での活動に使わせていただきます。

NPO法人日本自治ACADEMY様より、北海道遺産マップパネルをいただきました。新しい図書室に掲示し、社会の授業などで活用させていただきます。

多くの寄贈に感謝いたします。本校の教育活動に活用させていただきます。



スクールカウンセラー(12月来校予定)

《伊藤カウンセラー》

12月12日(金) 13:00~16:00

《村上カウンセラー》

12月5日(金) 13:00~15:00

※12月は上記の日程で来校予定ですので、お子さんのことで話を聞いてもらいたいことや相談がありましたら、学校(教頭)までお問い合わせください。